

うわべだけで人をさばくことをやめ、正しくさばきなさい。このことばは、わたしがエルサレムの神殿で語ったもので、良いさばきと悪いさばきがあることを教えている。わたしは、御霊による律法ではなく、文字による律法に焦点を当てて、外見に基づいてわたしを値踏みしようとした人々に語っていた。彼らがしていたことは間違いではあったが、だからといってすべてのさばきが間違っているという意味ではない。わたしは、表面的で独善的、偽善的な判断の仕方を禁じたのだ。しかし、わたしに従う人々には、道徳や神学的問題を、聖書の真理に基づいて正しく評価してほしい。この寛容が強調される時代において、正しいことと間違っただけの差をはっきり口にすることを控えさせる巨大な圧力を、人々は感じている。多くの正しさと誤りの見分け方を知る人々が、「不寛容」というレッテルを恐れ、沈黙させられているのである。あなたには、わたしがそうするように導くときには、**愛をもって真実を語る**勇気を持つ者となってほしい。そのための最良の準備は、聖書の御言葉であなたの心を探ることである。その次に、人々を愛しつつわたしを通して語ってくださいと、聖霊に願い求めることだ。

【新改訳 2017】

ヨハネ 7:24

「うわべで人をさばかないで、正しいさばきを行いなさい。」

マタイ 7:1

さばいてはいけません。自分がさばかれたいからです。

エペソ 4:15

むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において、かしらであるキリストに向かって成長するのです。